

地域と共に成長 する経営戦略の 探索へ

今後の地域と
企業活動の在り方と
課題を探る

経済経営学類 経営学博士

尹 卿 烈

YUN Kyeong-Lyeol (ユン・キョンヨル)

【専門分野】経営戦略論、国際経営論、競争戦略論、ビジネスイノベーション論



【プロフィール】韓国ソウル生まれ、高麗大学政経学部と立教大学大学院経済学研究科修了(経営学博士)。

経営戦略論と国際経営論が専門。近年は地域活性化と中小企業の経営活動、特に地域活性化に繋げる人材育成とイノベーション創出を目指した経営活動に関する研究を続けています。

地域の中小企業は、地域密着型の事業展開と雇用創出を通じて地域に活気を与えながら、地域の経済成長と生活向上を主導する極めて重要な役割を果たしますが、このような貢献度や役目に比べると、地域の中で安定的な事業基盤を構築したとは言い難いです。むしろ、人口減少、少子高齢化、地域経済の低迷などに加えて、人材や資金などの経営資源の確保、商品・サービスの充実や拡大に限界があるし、価格競争力やリスク対応力が弱いため多くの経営課題を抱えています。また、中小企業を苦しめる経営課題は複雑かつ多岐に渡っているので、その解決策の模索は簡単なことではありません。

経営戦略論の分野では、人・もの・金・情報という経営資源の強化に繋げる好循環の「ビジネスモデル」「経営革新」と「人材育成」に注目し、企業存立と活動の基盤になる経営資源の効率的な活用による「顧客価値の新提案と競争優位の強化」を強調しています。また、急変する市場環境の緻密な分析、自社独自の戦略の策定、有効な資源活用に関する適切な意思決定と実践策を強調しています。この経営戦略を専門とする私は、地域や企業の基盤を生かしながら、自己革新、自己変化を遂げる、新たなビジネスチャンスを握る、経営課題解決に貢献できる新たな経営戦略の構築に関する研究を続けています。



研究概要

少子高齢化・人口減少などに加えて、第4次産業革命の基盤技術を活用した製品・サービス・ビジネスモデルの登場により、地域企業を取り巻く環境は厳しくなって経営活動の全般において果敢な変化が求められています。大胆な変化を伴うリスクや負担が高いスタートではなく、既存の経営活動と経営基盤、外部との接し方・活用方法に対する見方ややり方など日常的な活動の変化から始まることを重視した



経営戦略、つまり地方の中小企業の実態と状況に合わせた経営戦略に関する研究と外部活動を行っています。

こんなことができます!

新しいビジネスモデル、人材育成プログラム、経営状況の分析及び新たな経営戦略の構築など

具体的な連携、事業化のイメージ

既存ビジネスの状況把握から始め、新たなビジネスモデル・商品やサービスの開発、人材育成プログラムの開発、経営戦略の構築に関連した経営活動の提言



これまでの取組事例

- ・福島大学特別公開講座の企画運営
- ・福島大学地域ブランド研究所の研究員
- ・福島県「ふくしま6次化創業塾」「地域ブランドクリエイター養成講座」などでの講演
- ・独立行政法人家畜改良センター内部統制委員会委員

関連情報

- ・スマートシティ構築プロセス
- ・グローバルビジネスと戦略的提携
- ・中小企業における連携戦略の状況と成果に関する研究ほか

私たちの研究室自慢!

尹研究室には二つのモットがあります。まず、「ルールがないのがルール」があり、皆がルールを決めて主導的に活動しています。次は、「学びを通じて一生の友を得る」があり、皆が兄弟のように親密な関係であり、励みながら学んでいます。

